

# マニフェスト項目と取組み事業 対照表

NO	マニフェスト項目	マニフェストに関する取組み事業工程表		
NO		取組み事業	取組項目	
Vision 1	96万人みんなが主役の千葉市づくり			
1	情報公開と市民参加のまちづくり			
(1)	不正を許さない！ガラス張りの情報公開			
1	自分がどれだけの税金を納め、どれだけの公的サービスを受けているのかが一目で分かり、税金の行方に対して信頼を持てるサービスを実現するなど、納得感のある市政をさらに推進	1	・納税額と行政サービスが分かるシステムづくり 税額の明示と使用用途の公開、行政コストの可視化	
(2)	市民が街に関心を持ち、市民の声が届く市役所に！徹底した対話と広聴			
2	今後も積極的に対話を続けるとともに、若い世代にも関心を持ってもらうようLINEなどの新たなツールも活用しながら市政を追求	2	・広聴事業の充実 市長との対話会、市長の出前講座、ランチミーティングの実施 (仮称)市長の出前トークの実施 市民アイデアボックスの実施	
(3)	96万人総出の街づくり作戦！「住む街を良くしたい」が行動につながる街へ			
3	市民が参加できる街のメンテナンスシステムを創設。例えば雑草、不法投棄、ベンチの破損などを市民がチェックし、いつ誰が処理するのかが分かり、さらにはその管理を市民が請け負えるような街に	3	・まちのメンテナンスシステムの創設・推進 まちのメンテナンスシステムの構築・運用 市民参加の促進、担い手の登録・育成	
4	オープンデータ化を進め、まちづくりデータを公開することで、自分の住む地域の現状や将来課題などを把握した上での活動を支援	4	・オープンデータの推進 オープンデータの推進	
5	市民シンクタンクを設立。市の計画が効果的に実行されているのかチェック、中長期的な課題に対して市民を巻き込んで議論し、市に提言する等、市民の中にある知恵を最大限引き出すシステムを構築	5	・市民シンクタンクの設置 市民シンクタンクの設置	
6	各部署が個別に出している地域への補助金を統合し、地域の実情に応じて柔軟に使い方を決められる「街づくり統合補助金」の創設	6	・まちづくり統合補助金の創設 地域の体制づくり 統合補助金制度の創設	
7	地域活動、ボランティアなどに対してポイントを付与するシステムを構築し、楽しく街づくりに参加できる仕掛けづくりを	7	・楽しくまちづくりに参加できるポイント付与システムの構築 担い手団体向けポイント制度の構築・運用 個人向けポイント制度の構築・運用	
8	地域の課題解決を行う取り組みの発展形として、地域で公民館を運営・管理することができる制度設計を行い、より地域に密着した、地域づくりの拠点としての公民館の実現を図る	8	・公民館の新たな管理運営 地域による管理運営	
9	市民が街づくりを担う役割、責任、権利を定めた「私の街づくり条例」(仮称)の制定	9	・「私のまちづくり条例(仮称)」の制定 条例の制定	
10	区役所分権をさらに進め、区長の公募、地域担当職員制を検討	10	・区役所機能の充実(区長公募の検討) 区役所機能の充実 区長公募の検討	
11	認定NPOの基準緩和など、街づくりを支えるNPOや市民活動団体を積極的に応援	11	・地域担当職員制の導入 地域担当職員制の導入	
		12	・市民公益活動の促進 条例個別指定制度の制定・施行	
2	市民の税金を1円でも有効に使い、市民の時間を1分でも返す、仕事のできる市役所に			
(1)	税金を1円でも大事に！未来にツケを残さない財政再建			
12	今後もコスト見直しと工夫による収入確保を進め、市債残高を4年間で400億円以上削減、将来負担比率は平成27年度頃に200%を下回ることを目指す	-	-	
13	将来的な人口減を見据え、必要に応じて複数施設を複合化するなど公共施設全体の最適化を推進。さらに市民に公共施設の年間管理費などのデータが簡単に分かるよう工夫する	13	・資産経営の推進 公共施設の見直しの推進 資産カルテの公表	
(2)	役所の手続きを大改革！より便利に、より親切な、市民と向き合う役所に			
14	窓口業務を全面的に見直し、一つの窓口で複数の手続きが可能なワンストップ窓口を創設	14	・業務プロセス改革の推進 ワンストップ窓口の設置 庶務関係事務の改革	
15	ネット事前申請、コンビニ等での証明書発行など、自分の都合に合った手続きが選べる役所へ	15	・ICTによる市民サービスの向上 インターネット事前申請 証明書発行窓口の拡充など 社会保障・税番号制度導入に伴うサービスの実施	
16	市政だよりと市ホームページをチェックしなくても、自分が対象の制度やイベントを知らせてくれる「あなたにお知らせサービス(仮称)」の開始	16	・「あなたにお知らせサービス(仮称)」の導入 「あなたにお知らせサービス(仮称)」の導入	
17	事業者が市役所で行う諸手続きも改善し、手続きに要していた時間を業務に使える、時間を返す市役所に	17	・事業者向け行政手続きの効率化の推進 事業者向け手続きの改善	

(3)	18	人材力を強化！プロフェッショナルのさらなる登用 現在は市職員で運営している千葉市動物公園に専門人材を登用。動物飼育の権威に園長に就任頂くほか、動物園の経営のプロも合わせて招へい	-	・動物公園の管理運営の充実 ⇒No. 99とセット	外部人材の登用（園長・経営専門職員）
	19	区長の外部公募を検討するなど、より区民に身近な区長による地域に密着した街づくりを推進	-	・区役所機能の充実（区長公募の検討） ⇒No. 10とセット	区長公募の検討
(4)	県や国と連携を強化！現場目線の改革を全国へ				
	20	県や関係市町村との協議を進め、上下水道の一括徴収を実現（年間数億円の効果）	18	・上下水道料金の一括徴収	料金徴収一元化に向けた協議等
	21	港湾管理権も含めた海辺の空間の活用に向け、県と協議を進める	-	・海辺の活性化の推進（県との協議、港湾管理権含む） ⇒幕張海浜公園分はNo. 83とセット	-
22	県と市の二重行政について研究し、解決に向けて県と協議を進める	19	・住民利便性と行政効率性の観点による協議の推進	二重行政に関する研究・協議	

Vision 2		市民の命と幸せを守る千葉市	マニフェストに関する取組み事業工程表		
1	助けを必要とする方々に適切な支援の手を		NO	取組み事業	取組項目
23	介護支援ボランティア制度を創設。福祉施設などでのボランティア活動に応じてポイントを付与し、介護保険料や介護保険サービス利用料などに充当することで、有償ボランティアの普及、さらには高齢者の介護予防を図る。		20	・介護支援ボランティア制度の創設	制度の創設・運用
24	家族介護を行っている家庭への支援を充実させるなど、在宅介護・在宅医療の強化を図る		21	・在宅介護・在宅医療支援の強化	中長期的な高齢者施策の指針の策定 家族介護者支援の拡充 多職種連携の構築及び人材の育成 在宅ケア資源データの作成（在宅ケア従事者用）
25	高齢者の見守りネットワークを構築し、高齢者が安心して暮らせる街づくりを推進		22	・高齢者の見守り支援の強化	見守りネットワークの構築 見守り活動団体への支援
26	市長申し立て件数を増加させるなど、成年後見人制度をさらに充実させる		23	・成年後見制度の利用促進	市長申し立ての拡充
27	高齢者のごみ出し支援を行う団体への補助制度を創設		-	・ごみ減量の推進〔家庭ごみ手数料徴収に合わせた対応〕 ⇒No. 129とセット	ごみ出しが困難な高齢者等の支援
28	市役所内に障害者の作業所を設置し、知的・精神障害者の雇用を促進するとともに、企業などでの就労へのステップアップを支援		24	・障害者雇用の促進	障害者庁内作業所の設置 企業への就労支援
29	障害者グループホーム・ケアホームの整備を推進		25	・障害者グループホーム・ケアホームの整備	グループホーム・ケアホームの整備
30	障害者の就労支援等に関するサービス提供事業者の参入が少ない現状があるため、今後、新たに障害者自立支援事業の実施を検討している企業あるいは事業主に対して、障害福祉サービス事業者育成・事業所開設のための養成講座を検討する（障害者支援版の起業塾）		26	・障害福祉サービス事業所の開設支援	障害者支援版起業塾
31	障害者と健常者の共生可能な社会の構築		-	-	-
32	自殺予防対策として、相談窓口の更なる充実と自殺予防チェックシートの配布、自殺リスクの高い属性に配慮した自殺対策計画の策定		27	・自殺対策の強化	自殺対策計画の策定 相談体制の強化 自殺予防チェックシートの配布・見直し ゲートキーパー養成研修の拡充

2	新たな人材が育つ街、子どもを産み、育てたい街へ		NO	取組み事業	取組項目
(1)	「夢と思いやりの心を持ち、チャレンジする子ども」を育てる教育施策の充実				
33	国の施策も見極めながら、少人数学級の推進・少人数指導の充実を図る		28	・少人数指導・少人数学級の推進	少人数学級の推進 少人数指導の推進
34	教員の負担軽減策をさらに積極的に進める		29	・教員の勤務負担軽減	検討委員会 軽減策の実施
35	読書冊数が全国の倍以上である基礎を活かし、子どもと親の読書率日本一を目指す		30	・子どもと親の読書活動の推進	ファミリーブックタイム運動の推進 読書環境の整備 図書館開館日・開館時間の拡大 子ども読書活動の推進（学校）
36	学校と地域の結びつきをより強めるため、地域ぐるみ・社会総がかりで学校教育を支援する学校支援地域本部を導入、さらに地域の実情に合わせて、保護者や地域住民の意見が学校運営に直接反映されることを制度的に担保した学校運営協議会（いわゆるコミュニティスクール）の導入も可能となるよう制度的検討を推進		31	・学校支援地域本部の創設	学校支援地域本部の実施
			32	・学校運営協議会（コミュニティスクール）の導入	学校運営協議会設置の検討

37	現在学校が抱えている教育課題、最新の授業の様態など教育現場の実態が市民にも分かり、教育関係者と市民が千葉市の教育について活発な意見交換ができる教育イベントを企画	33	・学校教育に関する広報・広聴の充実	学校教育に関するイベントの実施 教育委員など教育関係者と市民との意見交換の実施
38	尖閣諸島、竹島などを含め、我が国の領土に関する基本的立場と歴史的事実について、子どもたちの発達段階に応じて副読本などによる指導を実施するとともに、国際社会との協調の重要性を伝える教育を実践。その際は該当する国籍の児童の人権が侵されることのないよう十分な配慮を行う	34	・日本の国土に関する理解の促進	学校教育における領土に関する教育の実施
39	いじめ等、学校が抱える重大事案について、第三者による調査委員会を教育委員会外部に常設し、外部の視点からの問題点等の把握と早期解決を図る	35	・いじめ等に関する第三者調査委員会の設置	いじめ等に関する第三者調査委員会の設置
40	3か所目の学校給食センターの整備を進め、アレルギー食への対応を行うことで、児童一人一人の特性に応じた給食が受けられるように	36	・こてはし学校給食センターの整備	こてはし学校給食センターの整備
41	進学率100%の工業高校などの専門学校への進学を支援する体制を強化し、日本のものづくりを担う人材を増やす	37	・キャリア教育の推進	工業高校などの理解促進 千葉職業能力開発短期大学との連携
42	放課後児童対策の拡充および学校施設への開放を推進	38	・放課後子ども教室の拡充	1校あたりの年間実施日数の拡充 運営支援の拡充
		39	・学校施設開放の推進	空き教室等の開放 特別教室の開放校拡充
(2)	待機児童は過去10年で最少に！仕事と子育てが両立できる千葉市へ			
43	今後も着実な整備を進め、待機児童数をさらに改善	40	・保育所待機児童対策の推進	認可保育所の整備 幼保連携型認定こども園の整備 認可外保育施設の認可保育所への移行 地域型保育事業（グループ型小規模保育等）の拡充
44	質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供や、保育の更なる量的拡大と質の確保など「子ども・子育て支援新制度」への的確・迅速な対応	41	・子ども・子育て支援新制度への対応	事業計画の策定 子ども・子育て会議の設置・運営
45	就労形態の多様化、個々の保育ニーズに応じた多様な保育環境を整備（一時預り、休日保育、病児病後児保育など）	42	・多様な保育需要への対応	一時預かりの拡充 休日保育の拡充 病児・病後児保育の拡充 特定保育、障害児保育、延長保育の拡充
(3)	子育てを総合的に応援！全ての家庭を対象とした子育て支援策			
46	子ども医療費助成の対象について、通院分を現在の小学校3年から小学校6年まで拡大	43	・子ども医療費助成の拡充	通院医療費の助成対象年齢の拡充
47	国の「子ども・子育て支援新制度」に迅速に対応し、「子ども・子育て会議」を設置する他、幼児教育の更なる充実と幼稚園を活用した多様な子育て支援策を実施（地域子育て支援拠点事業など）	-	・子ども・子育て支援新制度への対応 ⇒No. 41とセット	子ども・子育て会議の設置・運営
		44	・幼稚園教育の充実	各種補助金の交付 市内大学との連携による特別支援教育の充実
		45	・幼稚園を活用した子育て支援	幼稚園を活用した子育て支援の充実
(4)	児童虐待など、困難な状況に置かれている子どもへの支援			
48	増加する児童虐待、複雑化する家族問題に対応するため、児童相談所の体制強化	46	・児童相談所の体制強化	組織・人員体制の強化
49	母子家庭、父子家庭などひとり親家庭に対し、就業支援及び生活支援を拡充	47	・ひとり親家庭への支援の拡充	母子家庭等就業・自立支援センターの拡充 自立・就労サポートセンターの拡充 生活支援の拡充
50	里親の支援や小規模住居型児童養育事業（ファミリーホーム）の充実を図り、一人でも多くの子どもたちが温かい愛情と正しい理解を持った家庭環境の下で養育を受けられるように	48	・家庭的養護の推進	里親支援専門相談員の配置 ファミリーホームの増設
(5)	守り育てるだけではない！自ら学び、街の担い手となるこどもも参画			
51	こども・若者参画の視点を取り入れた取り組みが各地域・各団体で行われるようコーディネート	49	・こども・若者の参画の推進	地域や団体とのコーディネート こども・若者サミットの開催
52	こども・若者のための予算を用意し、こどもの参画の中で議論されたテーマについて予算を配分			予算の「こども・若者枠」の導入
53	選挙に合わせて20歳未満から街づくりに関する主張を集め、投票する「こども・若者総選挙（仮称）」を実施			「こども・若者の選挙」の実施
54	イオンモール幕張新都心に誕生する日本初上陸の職業体験テーマパーク「カンドゥーカフェ」との連携			カンドゥージャパンとの連携促進

(6)	安全・安心な子どもの居場所づくり			
55	こどもカフェのモデル運営を検証し、内容の充実を図るとともに、各区への整備を目指す	50	こどもの居場所づくり	「こどもカフェ」の増設
56	こどもを見守る地域人材の育成			公開講座の拡充

3	医療・救急体制の整備と健康都市ちばの実現へ	NO	取組み事業	取組項目
57	青葉病院に救急処置棟を整備。さらに救急隊員のスキルアップを図るための臨床研修施設として「救急ワークステーション」を整備し、救急医療体制のさらなる強化を図り、「最後の砦」として救急車のたらい回しがないようにする	51	・青葉病院の救急医療体制の強化	青葉病院の救急処置棟の整備 救急ワークステーションの整備
58	海浜病院はリニアック（放射線治療装置）の導入や手術室の整備など、がん治療に対する様々な院内環境を整え、市民の期待に応えられる厚生労働大臣指定の「地域がん診療連携拠点病院」を目指す	52	・海浜病院のがん診療体制の強化	リニアック棟整備 地域がん診療連携拠点病院の指定
59	救急車両内にカメラを設置し、リアルタイムで患者情報を指令センター内常勤医師に伝送することで救命率の向上と後遺症軽減を図るなど、救急体制をさらに充実	53	・ICTを活用した救急業務の推進	ICTシステムを活用した救急業務 メディカルコントロール体制との連携
60	救命講習会を積極的に開催し、市民の受講率の向上と、「バイスタンダーCPR（その場に居合わせた人の心肺蘇生法の実施率）の高さの向上を図る。目指すは世界一の救命都市：シアトル（人口約60万人の約半数が救命講習の受講者）	54	・応急手当の普及啓発	市民の救命講習会の受講促進等 応急手当普及協力事業所の認定推進 こどもや女性向け救命講習会の開催 市医師会等との連携
61	予防接種の強化（高齢者の肺炎球菌拡充など）	55	・予防接種の強化	対象年齢の引き下げ
62	自治会や地域の自主グループ、事業所などを対象とし、団体単位で運動などの健康づくりや、たばこ対策に取り組んだ場合にポイントを付与するインセンティブ事業へ取り組む	56	・健康づくりの推進	地区組織向け事業 事業所向け事業
63	また、発達障害の早期発見、早期支援に向けた1歳6か月健診支援体制の在り方を強化	57	・発達障害の早期発見・早期療育の推進	1歳6か月健診体制の強化

4	性別にかかわらず、誰もが自分らしく活躍できる千葉市へ	NO	取組み事業	取組項目
64	千葉市におけるすべての審議会や委員会等の構成員の女性比率が、2020年までに30%になるよう道筋をつけるため、千葉市男女共同参画ハーモニー条例の改正やハーモニープランの見直しを行う。	58	・附属機関への女性委員の登用促進	ハーモニープランの見直し 事前協議の徹底及び情報提供の強化 職員向け研修会の実施
65	男女が支えあう社会・家庭の実現を目指して、さらに男性の育児参加を積極的に支援（イクメン支援の強化＝イクメンコンテストなどの実施）	59	・男性の育児参加の促進	ワークライフバランスの周知 男性の育児休業取得促進奨励金の支給 イクメン支援の強化
66	女性の起業を支援	-	・起業支援の強化 ⇒No. 67とセット	女性のための起業セミナー等の開催
67	市役所だけでなく、自治会など地域活動団体における女性役員率を高め、地域の要望等から女性の視点がさらに取り入れられるよう取り組む	60	・地域活動団体における女性役員の促進	地域活動団体における女性役員就任の促進 地域活動における女性の参画の意識啓発
68	女性消防職員の交替制勤務などを可能とする施設の改修を進め、女性消防職員の増加を図る	61	・女性消防職員用施設改修	女性用仮眠室等の整備
69	様々な分野で女性の活躍を促進し、意思決定の場への女性の参画を推進する拠点として、男女共同参画センターの機能の充実を図る	62	・男女共同参画センターの機能充実	男女共同参画センターの機能充実
70	交際相手から暴力を受けている高校生や大学生などの若者からの相談受け入れ体制を整えるよう、DV防止・支援基本計画に盛り込む	63	・若者のDV相談体制の充実	デートDVの周知・啓発 配偶者暴力相談支援センターの設置・運営 DV防止・支援基本計画の策定
71	セクシュアルマイノリティに関する市民からの相談受け入れ体制を充実するとともに、市内の学校を対象に、性同一性障害をはじめとしたセクシュアルマイノリティに関する相談の実態調査を行うことで、学校教育の中でのより適切な支援を実施する	64	・セクシュアルマイノリティ（性同一性障害者など）への支援	相談受け入れ体制の充実・相談窓口の整備 男女共同参画センターにおける講座等の実施 実態調査の実施
72	住民票や健康保険証など公的証明書類の性別欄について、記載を廃止または記載の有無を選択できるようにする			公的証明書類における性別欄の廃止等

Vision 3 田舎の魅力を活かした新たな都市像への挑戦		マニフェストに関する取組み事業工程表		
1	積極的な企業誘致と起業支援で雇用拡大	NO	取組み事業	取組項目
(1)	攻める市役所！積極的な企業誘致と雇用拡大施策			
73	消費増税後の地域経済の冷え込みを最小限にするため、商店街等で使える市内限定のプレミアム付き商品券を発行する	65	・プレミアム付き商品券の発行	プレミアム付き商品券の発行
74	市長としてトップセールスを強化。セミナーだけでなく、有望・重要な企業に対して積極的に市長が誘致活動を実施	66	・企業立地の促進	企業立地の促進
75	企業立地補助に加え立地企業への融資を実施。補助及び融資実績を踏まえ、誘致する産業分野を限定した上で立地支援を拡充			トップセールスの強化
				支援制度の拡充
(2)	新たな企業が育つ街へ！起業支援の充実で「起業するなら千葉市」の確立			
76	大学や市内創業者との連携を拡大して、インキュベーション施設の運営をさらに充実させるとともに、子ども起業塾についても連携先を増やし、市内各地域で実施	67	・起業支援の強化	インキュベーション施設の運営充実 起業支援事業者への株式上場支援 資金調達支援 女性のための起業セミナー等の開催
		68	・子ども起業塾の充実	子ども起業塾の拡充 大学や企業等が主催する事業との連携
77	起業支援した企業の上場支援を実施し、「起業するなら千葉」ブランドをさらに確立	—	・起業支援の強化 ⇒No. 67とセット	起業支援事業者への株式上場支援

2	個性豊かな3都心の活性化	NO	取組み事業	取組項目
78	平成25年度より千葉駅周辺の街づくりを一体的に推進する千葉都心整備室を新設し、千葉駅周辺の再開発や活性化に向けたランドデザインを定める	69	・千葉駅周辺の活性化の推進〔千葉駅西口地区再開発の推進〕	再開発ビルA棟の整備・管理、公共施設の整備（駅前広場）、再開発ビルB棟の整備、公共施設の整備（B工区）
		70	・千葉駅周辺の活性化の推進〔千葉駅周辺の活性化ランドデザイン〕	ランドデザイン策定
79	西銀座地区やJR千葉支社などにも再開発の動きが出ており、これらの動きを支援し、千葉駅周辺の活性化をさらに推進	71	・千葉駅周辺の活性化の推進〔JR千葉駅建替えの促進〕	JR・モノレール駅連絡通路・接続階段、西口と駅ビルの接続デッキ
		72	・千葉駅周辺の活性化の推進〔西銀座地区市街地再開発事業〕	組合事業の指導・周辺工事整備
80	千葉駅周辺に人が集中し、周辺商店街が寂れることのないよう、JR・商工会議所との三者協議により、周辺との連携施策を推進。また、実施中の栄町の電線地中化を完成させます	73	・千葉駅周辺の活性化の推進〔中心市街地活性化の推進〕	JR・商工会議所との3者の意見交換会の実施、イベント実施・支援、各種事業への助成、案内板整備
		74	・千葉駅周辺の活性化の推進〔電線共同溝・栄町1号線の整備〕	電線共同溝の整備
81	千葉駅周辺に緑地が少ないことから、中央公園・通町公園の見直し・拡充など、回遊性を高める憩いの空間作りを推進	75	・中央公園・通町公園の見直し・拡充	憩いの空間の整備
82	イオンモールの旗艦店となるイオンモール幕張新都心が平成25年12月にオープン。これら民間の動きと幕張海浜公園・幕張の浜の活性化などにより、国際コンベンション都市としての幕張新都心の魅力をさらに向上	—	・幕張新都心の魅力向上〔拡大地区整備との連携、幕張海浜公園・幕張の浜の活性化など〕 ⇒幕張海浜公園・幕張の浜の活性化はNo. 83とセット	—
83	MICE戦略の更なる推進、IR（統合型リゾート）の可能性と課題について研究を進め、幕張新都心のアーバンリゾートとしての魅力を高める	76	・幕張新都心の魅力向上〔IR誘致の検討〕	調査研究
84	幕張新都心に公衆無線LANを整備し、ビジネスマンだけでなく展示会・国際会議などで海外・県外から来た観光客の利便性の向上と幕張新都心の発信力向上を図る	77	・幕張新都心の魅力向上〔MICE戦略の推進〕	MICE誘致の推進 公衆無線LANの整備 情報発信の強化 地元企業等が主体となる活動への支援
85	東幕張土地地区画整理事業を着実に推進し、JR総武線幕張駅の駅前広場の整備と、JR総武線と幕張新都心のアクセス改善を図る	78	・東幕張土地地区画整理事業	建物移転、道路築造
86	蘇我駅周辺・蘇我スポーツ公園の整備を推進するとともに、ジェフユナイテッド千葉のイメージカラーに合わせた周辺環境の整備を進めることにより、「サッカースタジアムがある街」としてコンセプトを感じられる街並み形成を図る	79	・蘇我副都心の育成・整備〔蘇我駅周辺のまちづくり推進〕	東口駅前広場再整備、東口駅前公衆便所設置、ホームタウンの推進策の検討・実施
		80	・蘇我副都心の育成・整備〔蘇我スポーツ公園の整備〕	用地買戻し、施設整備
		81	・ホームタウンの推進	イベントの充実 転入者招待の拡充

3	神戸・横浜とはひと味違う海辺の街へ	NO	取組み事業	取組項目
87	稲毛海浜公園・幕張海浜公園に砂浜に面したシーサイドレストラン・カフェなどの施設を整備するなど、東京湾の向こうに夕日を見ることが出来る千葉ならではの海辺の賑わいを創出	82	・海辺の活性化の推進〔稲毛海浜公園の整備充実〕	検見川地区の活性化施設の整備・地区の再整備、検見川ビーチフェスタの開催、稲毛海浜公園入口サイン設置、いなげの浜の養浜
88	具体的には、検見川の浜を前面に持つ稲毛海浜公園検見川地区に民間のノウハウと資金を導入するため、平成25年度より民間事業者の公募を実施、平成27年度の供用開始を目指す			
89	幕張の浜を前面に持つ幕張海浜公園についても、管理権を持つ県と調整して、同様の取組みを実施	83	・海辺の活性化の推進〔幕張海浜公園の整備充実〕	県市連絡会議の開催、幕張海浜公園や幕張の浜の賑わいづくり、海辺（幕張～稲毛）のグランドデザイン策定
90	生い茂り過ぎた松林に手を入れて遊歩道を整備するほか、海を見ながら自転車で走れる道を整備	84	・海辺の活性化の推進〔砂浜プロムナードの充実〕	稲毛海浜公園磯の松原散策路整備、幕張海浜公園自転車走行空間整備
91	千葉中央港の旅客船棧橋を平成27年度に1本、平成30年度に2本目を整備。工場夜景クルーズなどの湾内周遊はもちろんのこと、伊豆大島・羽田・横浜などの航路開拓に向けた検討を実施	85	・千葉中央港地区まちづくりの推進	旅客船棧橋の整備
92	棧橋に隣接する旅客船ターミナルと付随施設には成田空港や羽田空港を利用する海外からの来訪者にもアピールできる、千葉らしさを演出できる施設を誘致			旅客船ターミナルの整備
—	—	86	・海を身近に感じられるまちづくりの推進	航路開拓 案内板の整備 海を身近に感じられる取組み

4	田舎こそ魅力！緑豊かな環境を守り、都市の活力へ	NO	取組み事業	取組項目
(1)	そこそこ都会でそこそこ田舎の魅力を最大限に活かす			
93	地域で主体となる農業経営体、がんばる農家を支援。栽培から、加工、販売まで行う6次産業化を支援	87	・安定した農業経営体の育成	6次産業化の促進
94	千葉市が誇る観光農園の広報PR、観光ルートの開拓支援、市民農園の更なる活用などにより、農村の持つ多面的な魅力を引き出す	88	・都市部と農村部の交流促進	観光農園・市民農園の広報PR
95	首都圏大都市の中でもトップクラスの市民農園をさらに充実、利用者拡大への広報PR			観光ルートの開拓支援
96	市民がみどりの大切さを認識し、地域で行動する人の輪を広げるため、地域で利用ルールを決める、地域で管理することも進め、市民のみどりの保全への参加をさらに推進	89	・緑地保全の推進 ⇒パークマネジメントはNo.94とセット	市民農園の拡充 市民緑地の設置 パークマネジメント 緑の学校の開催
97	子どもたちへのみどりの体験・命に触れる機会の充実	90	・こどもの環境学習の推進	環境モデル校の指定 みどりの出張教室（小学校）の実施
98	千葉市に多く残る田んぼや畑、樹林地は、貴重な生物の宝庫であり、生物多様性に配慮しつつ美しい景観を保つ取り組みを進める	91	・谷津田・里山の保全・活用	谷津田保全協定の締結 谷津田保全活動者への支援 里山地区の指定 協議会の設立・運営
99	中国等からの大気中の微小粒子状物質（PM2.5）の監視	92	・微小粒子状物質（PM2.5）の監視	常時監視 成分分析
100	市民主体の手作り公園整備の実施、公園の使い方や利用調整を市民が決められるパークマネジメントの実施	93	・手づくり公園の整備	手づくり公園の整備、手づくり公園の管理・運営
101	市民団体等と連携したプレーパークの取組みを拡大	94	・パークマネジメントの推進	パークマネジメント団体による新規管理・運営
102	緑と花の地域リーダーの育成など、市民の緑・花づくりを支援	95	・プレーパークの整備推進	プレーパークの設置促進、プレーリーダーの育成
		96	・花のあふれるまちづくりの推進	緑と花の地域リーダーの育成、花の活動支援、緑と花のコンテストの充実
(2)	人口減少時代を見据えた長期的な街づくりへ			
103	支援制度を活用したマンション・団地の再生を推進	97	・団地の再生	団地への支援（助成）
104	未整備の都市計画道路のうち、緊急性や防災面などを考慮した上で見直しを実施し、50年後も着工の見込みがない道路については都市計画設定を解除し、土地の有効活用を図る	98	・都市計画道路の見直し	都市計画変更手続き
(3)	都市型観光と農村型観光の推進			
105	千葉市動物公園リスタートプランを策定。動物の種類・展示方法などについて見直し・充実するほか、現在は市職員が務めている園長を外部から登用し、国内外の動物園と人脈があり動物飼育の経験が豊富な人材に就任して頂くなど、千葉市動物公園を日本に誇る観光施設に	99	・動物公園の管理運営の充実	千葉市動物公園リスタートプランの策定・推進 動物の種類・展示施設の見直し・充実 外部人材の登用（園長、職員）
106	大規模公園（稲毛海浜公園、千葉公園、昭和の森等）において、民間活力によるレストラン、アミューズメント等の賑わい施設の整備	100	・大規模公園の利用促進	千葉公園の活性化検討、昭和の森の活性化
107	観光プロモーション担当課長を中心に、施設や資源の育成、旅行商品化、メディアを活用した情報発信により、集客を促進	101	・集客プロモーションの推進	集客プロモーション戦略の策定・実行 効果的な情報発信 (公社)千葉市観光協会の収益事業の拡充

5	まちをつなぐ		取組み事業	取組項目
108	海側から内陸部まで市内を広域に移動できる基幹的な自転車走行環境を整備、モノレールに自転車を乗り入れ可能に、コミュニティサイクル導入の検討、自転車関係イベントの積極誘致など、「自転車の街：千葉市」を確立	102	・「自転車の街・千葉市」の確立 〔自転車まちづくり条例の制定〕	条例の制定
		103	・「自転車の街・千葉市」の確立 〔自転車走行環境の整備〕	自転車レーンの整備
		104	・「自転車の街・千葉市」の確立 〔モノレールへの自転車乗入れ〕	モノレールへの自転車乗入れ
		105	・「自転車の街・千葉市」の確立 〔コミュニティサイクルの社会実験〕	幕張新都心での社会実験
		106	・「自転車の街・千葉市」の確立 〔自転車関係イベントの誘致の推進〕	自転車イベントの誘致 サイクルスポーツ競技の市内開催支援 競輪場における自転車イベントの実施
		107	・「自転車の街・千葉市」の確立 〔サイクルツーリズムの推進〕	サイクルツーリズム基本方針（仮称）の策定
		109	主な主要道路の整備（国道357号市役所前地下立体化と西警察署まで6車線化など）	108
110	各バス会社が導入するバスロケーションシステム間の連携システムを導入して、市内のバスの現在地や到着時刻、乗り継ぎなどが一目で分かるように	109	・バスロケーションシステムの導入	バスロケーションシステムの導入に対する支援、「千葉市バスナビ（仮称）」の整備
111	交通不便地域のバスルート確保に向けて、地域と行政がともに維持する仕組みの構築	110	・地域参画型コミュニティバスの運行促進	支援制度の構築、地域参画型コミュニティバスの運行
112	総武線、京葉線、京成千葉線等の幹線交通軸を強化し、広域的な利便性を向上（JR京葉線と東京臨海高速鉄道りんかい線との直通運転の模索など）	111	・鉄道の利便性の向上	JR京葉線と東京臨海高速鉄道りんかい線との直通運転
113	駅前広場を整備し、乗換え利便性を向上（千葉駅西口駅前広場を平成25年秋に供用、東幕張区画整理による幕張駅駅前広場の整備促進）	-	・鉄道駅前広場等の整備 ⇒千葉駅はNo69、幕張駅はNo78とセット	千葉駅西口駅前広場の整備 幕張駅東口駅前広場の整備

6	文化・スポーツの推進	NO	取組み事業	取組項目				
(1)	千葉市文化の創造	114	広範にわたる芸術文化の振興をより積極的に取り組めるよう、外部人材の登用を含め、専門性の高い人材の確保を行う	文化・芸術部門の外部人材の登用				
				115	市民が気楽に立ち寄ることのできるワンコインコンサートを実施する	112	・文化芸術のまちづくりの推進	新しいちば文化・芸術支援制度の創設 新しい若者文化芸術の環境整備（サブカルチャーなど）
				116	新しい芸術文化の芽を発掘し支援するための制度を設ける	ワンコインコンサートの開催		
		117	加曽利貝塚の再整理事業を推進、貝塚では日本初となる「特別史跡指定」を実現する	113	・加曽利貝塚の国特別史跡指定	特別史跡指定（出土資料の再整理） 加曽利貝塚の環境整備 指定に向けた機運向上 国・県との協議と手続		
		118	市内に芽生えつつあるサブカルチャー（アニメ、コスプレなど）を新しい若者の芸術文化の息吹として、育てることのできる環境を整える	-	・文化芸術のまちづくりの推進 ⇒No. 112とセット	新しい若者文化芸術の環境整備（サブカルチャーなど）		
(2)	スポーツ都市の実現	119	スポーツ大会・イベントを千葉市内に積極的に誘致することでスポーツと経済の活性化を	114	・スポーツ大会・イベントの誘致の推進	スポーツ大会・イベントの誘致の推進		
		120	市内出身のトップスポーツ選手をデータバンク化し、市民や地域との交流を促進し、トップスポーツにいつでも触れられる千葉市、市民が地元のトップスポーツ選手を応援する千葉市に	115	・トップスポーツとの連携の推進	トップスポーツ選手のデータバンク化 地域貢献活動の促進		
		121	車椅子スポーツを積極的に支援し、車椅子スポーツのメッカ、さらには障害者スポーツの街へ	116	・障害者スポーツの活性化	車椅子スポーツへの支援		
		122	地域における障害者とのスポーツ交流を促進するため、障害者スポーツ指導の研修会や障害者スポーツ指導員を養成			障害者スポーツの指導員の養成		
		123	市民のスポーツをする機会を充実させ、スポーツを通じての健康づくりに取り組む	117	・スポーツを通じた健康づくり	スポーツを通じた健康づくり講座の実施 市民スポーツ行事の充実 スポーツ関係事業者との連携の推進		

Vision4		マニフェストに関する取組み事業工程表		
1	東日本大震災を受け、新たなまちづくりへ 安全・安心なまちづくり	NO	取組み事業	取組項目
124	危機管理センターの設置に向けた基本構想の策定	118	・危機管理センターの整備	危機管理センター基本構想の策定、一部機能の暫定整備
125	道路と宅地の一体的な液状化対策を推進、住民負担の軽減	119	・液状化対策の推進	液状化対策、住民負担の軽減策
126	自主防災組織の結成率向上	120	・自主防災組織の結成率向上	新規結成促進
127	防災に外国人、女性の視点を入れる	121	・女性・外国人の視点を取り入れた防災体制の確立	防災会議における検討、女性・外国人についての取組み
128	下水道管の耐震化の促進	122	・下水道管の耐震化	下水道管の耐震化
129	マンホールトイレの設置	123	・マンホールトイレの設置促進	マンホールトイレの設置
130	要援護者支援体制の強化	124	・災害時要援護者の支援体制の強化	災害時要援護者に関する名簿の提供、災害時地域支えあい体制づくり
131	防災ライセンス制度を導入し、避難生活や救助活動に必要な資機材を取り扱うための講習会やリーダーになるための講習会を開催し、ライセンスの取得を促進する。その際、特に女性のライセンス取得を促進し、女性の防災リーダー育成につなげる	125	・防災リーダーの育成	防災ライセンス制度の導入、女性防災リーダーの育成
132	歩道の整備や通学路の安全対策を強化	126	・歩道の整備	歩道の整備
		127	・通学路の安全対策	安全対策の実施
2	循環型社会の促進	NO	取組み事業	取組項目
133	公共施設の屋根貸しを導入するなど、太陽光発電設備設置をさらに促進	128	・再生可能エネルギーの利用推進	住宅用太陽光発電設備設置費助成 住宅用太陽熱利用給湯システム設置費助成 新たな住宅用省エネルギー設備助成制度の創設 公共施設の屋根貸しの導入
134	エネファームなど、新たな家庭用エコ設備への助成を検討			
135	ごみ削減をさらに推進、ごみステーションの管理に積極的な自治会に対して備品の購入費用等を助成、不法投棄対策の更なる強化（ごみステーションに監視カメラ等設置、不法投棄防止監視の通年実施）、ごみ出しが困難な高齢者等の支援（支援を行う団体への助成）	129	・ごみ減量の推進〔家庭ごみ手数料徴収に合わせた対応〕	不法投棄対策 ごみ出しが困難な高齢者等への支援 紙おむつ等使用世帯への新指定袋無料配布
136	上記対策などにより焼却ごみ1/3削減を早期に達成し、3清掃工場体制から2清掃工場体制への移行に向けた具体的な計画を策定し、推進	130	・ごみ減量の推進〔2清掃工場体制に向けた計画策定〕	ごみ処理基本計画の見直し
137	ごみ手数料徴収によって得られた財源は、更なるごみ削減などの市民サービスに明確に活用（ごみステーションの管理に積極的な自治会に対して備品の購入費用等を助成、ごみ出しが困難な高齢者等の支援、不法投棄・不適正排出対策、紙おむつ利用者へのごみ袋無料配布、生ごみリサイクルの支援など）	—	・ごみ減量の推進〔家庭ごみ手数料徴収に合わせた対応〕 ⇒No. 129とセット	不法投棄対策 ごみ出しが困難な高齢者等への支援 紙おむつ等使用世帯への新指定袋無料配布
		131	・ごみ減量の推進〔ごみ減量・再資源化の推進〕	焼却ごみ1/3削減啓発 再資源化の推進 家庭用生ごみ処理機器等補助